



東急不動産ホールディングス





01

ReINNについて





What is ReINN ?

ReINNとは？

東急不動産HDグループのアセットを活用し

ホームシェアリングを開業から運用、売買までできる
包括支援プラットフォーム

ReINNが提供する「ホームシェアリング支援プラットフォーム」



ホームシェアリングのライフサイクルに必要な
あらゆるサービスを一括で提供



物件調達



事業計画



ローン付け



民泊運営



集客支援



物件売却

実証実験を通じた「民泊運営の課題」

既に多くのホームシェアリング開業を支援し、イベントも含め、サービス需要を確認
一方で、ホームシェアリングがより広く浸透するためには、課題があることも判明

取り組み事例



空き家



二拠点生活拠点



10年間以上空室
だった賃貸物件



空き家活用株式会社
AKIYA KATSUYO Co., Ltd.

空き家活用(株)様との取り組み

- ・東急不動産HD本社での共催イベント 141名参加
- ・熊本市でのイベント ホームシェアリング支援の枠 満席
(臨時で追加枠も)

普及に向けた課題



「安かろう悪かろう」
「トラブルが多い」
といった実態及びイメージ

ローン提供者の不在
二次流通マーケットの不在
による承継の問題



02

民泊市場の再定義



ReINNはミッションに

「宿泊市場の再定義」を掲げます

ReINNが掲げる「宿泊市場の再定義」とは？

いわゆる民泊（住宅宿泊事業、旅館業など）の枠組みを用いて

民家において、**無人で運営する宿泊業態を「ReINN」と再定義し**
賃貸不動産のようなアセットクラスの一つとしての確立を目指します

Service_1: より高い品質の運用支援



従来の民泊での課題である

「安かろう悪かろう」「トラブルが多い」といった、実態及びイメージの払拭

現在は「高付加価値化」「運営」「売買支援」など
役務提供が事業者ごとに分離
煩雑な事業運営をオーナーが負担する構造に

ReINNがオーナーと各事業者の間に入って
事業運営を担うことで、

従来の民泊とは異なる

物件と対応の品質を高めた投資アセットを創る



Service_2: セカンダリーマーケットの整備



「ローン提供者の不在」「二次流通マーケットの不在」による継承問題の解決

従来は「ホームシェアリング物件として売買」ができる場所がなく、ローン提供者の不在もあり、流動性が低い構造に

ReINNが「ホームシェアリング物件として売買できるプラットフォーム」と、プラットフォームの利便性を高める各種サービスを整備することにより
ホームシェアリング物件の流動性を高める



03

ReINNが目指す世界



ReINNの目指す世界

多くのステークホルダーが

日本の魅力を最大限体感できる宿泊市場の実現

取り組みとベネフィット

休眠不動産の
有効活用

宿泊施設不足
への対応

地方経済の
活性化

ステークホルダー

物件オーナー

観光客

地域